

ご挨拶

産学連携活動に係る米国拠点「徳島大学シリコンバレーオフィス」の開設に当たって

徳島大学産学官連携推進部 部長

理事(研究担当)

福井 萬壽夫



徳島大学は、平成3年に地域共同研究センターを設置し、大学の50周年記念として平成11年11月にリエゾンオフィスを設置しました。法人化後は、知的財産本部を設置し、平成22年7月からは知的財産本部を名称変更・組織改編して、産学官連携推進部を設置して現在に至っています。この間、産学官連携活動に積極的に取り組んできた結果、教員の方々の質の高い研究シーズや企業ニーズとの活発なマッチング活動のお陰もあり、大学の産学官連携活動の取り組みは大企業や中小企業、行政から高い評価を受け、全国でもトップクラスに位置するようになってきました。

教育、研究、経済など多方面にわたってグローバル化していますが、海外企業から日本の大学への資金の流れは極めて細く、逆の流れは太くて早い状況です。この状況を転換して行くことが国の基本計画です。本学は国内における産学官連携を主として進めて参りました。しかし、大学は、国内企業との連携にとどまらず、海外企業との連携を強化することが当然視される時代になっています。このような海外企業との連携は、大学の研究の活性化や研究の質の向上につながります。地方の大学が海外展開を積極的に行えば、海外企業と国内中小企業との連携や海外企業の国内への誘致などの道も開かれ、我が国の科学・技術の発展に幾分なりとも貢献できると期待されます。このような観点から、徳島大学では、近年、海外企業との産学連携の構築に向けて、米国、中国、韓国等での企業との連携研究を視野に入れた取り組みを強化してきました。

このような活動の一部が実を結び、本学では、このほど、米国カリフォルニア州シリコンバレーに所在するB-Bridge International社と連携協定を締結し、同社内に大学の産学連携の米国拠点「**徳島大学シリコンバレーオフィス(英語名称:UT Silicon Valley Branch)**」を設置しました。今後は、この拠点を足場に、米国における産学連携活動を積極的に推進する決意です。

教職員の方々が米国へ出張される際には、徳島大学シリコンバレーオフィスをご活用下さることを願っております。活用方法については産学官連携推進部の兼平重和客員教授(内線:82-4955)にお尋ね下さい。

この拠点の活動の状況をニュースでお伝えしていきます。産学官連携推進部では、産学連携活動の海外展開に積極的に取り組んでまいりますので、教職員の皆様方のご協力、ご支援、ご教示を今後も宜しくお願い申し上げます。

■ 徳島大学シリコンバレーオフィスの概要

開設日：平成23年4月1日(金) ※本格運用開始
 場所：20813 Stevens Creek Blvd Suite 200,
 Cupertino, CA 95014 USA
 (B-Bridge International内)
 運営形態：B-Bridge Internationalに運営委託
 (徳島大学職員は非常駐)
 電話：1-408-252-6200
 (B-Bridge Internationalの代表番号)



▲ 徳島大学拠点エリア



- ◀ 左) B-Bridge International 入居ビルの玄関
- ▶ 右) B-Bridge International 社内